

おぞの

尼崎市立小園小学校

平成29年2月15日

No.12

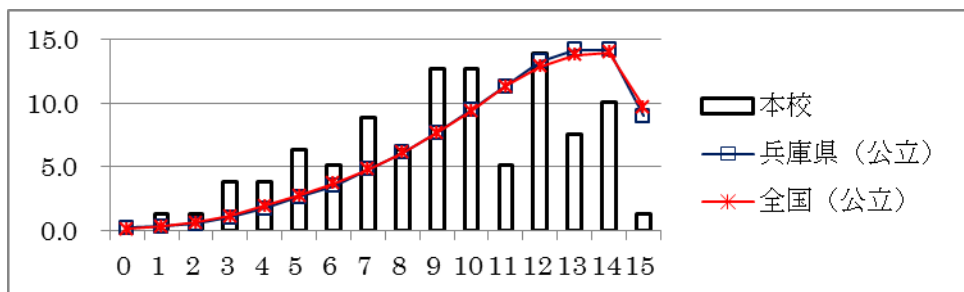
—平成28年度 学習・生活状況調査（文科省）の結果について—

校長 平家祐孝

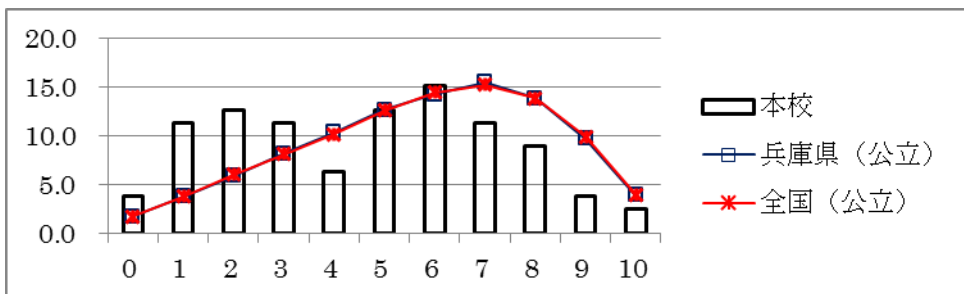
大変遅くなりましたが、今年度の「学習・生活状況調査」について、一定の整理ができましたので報告いたします。

1 正答数分布（縦軸：正答%、横軸：問題数）

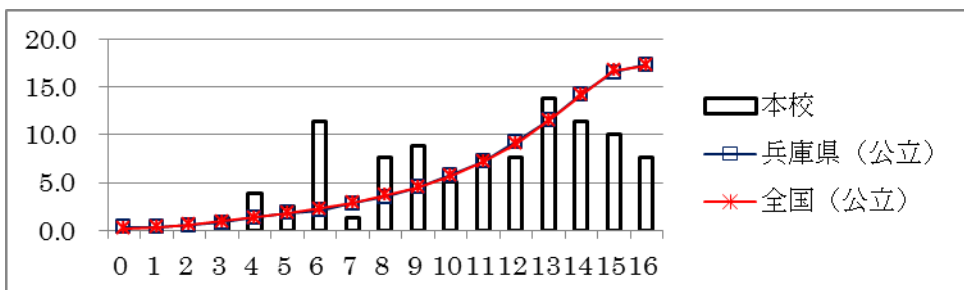
(1) 国語A：主として知識



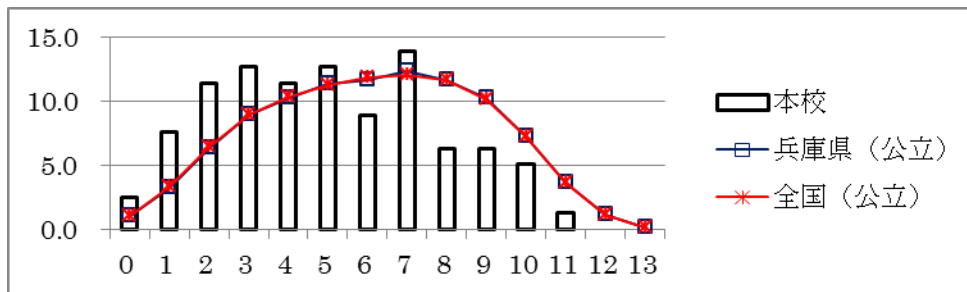
(2) 国語B：主として活用



(3) 算数A：主として知識



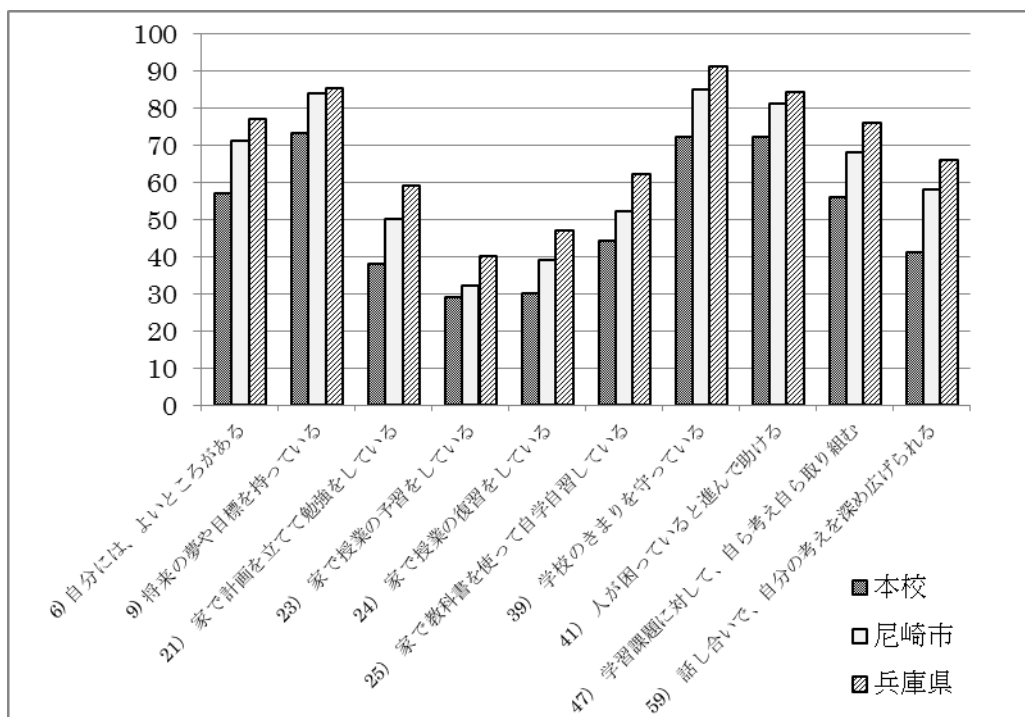
(4) 算数B：主として活用



⇒ 課題解決に向けた懸案・努力事項

- ・個別に日常的に使用する漢字の読み書きや基本的な計算の定着を図る。
- ・定期的に振り返り学習をするなど、定着度を確かめ深める機会を設ける。
- ・無解答率が正答率に大きく関係していることから、最後まで粘り強く問題に立ち向かう学習習慣を育む。

2 児童質問紙 (10 ポイント以上下回っている項目の抜粋、縦軸：%)



⇒ 課題解決に向けた懸案・努力事項

- ・自分の良さや個性を発揮できる機会を設け、達成感や成功体験を積み重ねる。
- ・将来に向けて、短期的・長期的な視野に立った自分なりの学習計画を立てる。
- ・望ましい生活習慣や規範意識、自他を大切にするなどの道徳性を育む。
- ・協力・協働でやり遂げ、仲間とともに喜ぶ体験を仕組む。